

事業計画書様式

1 様式1

(施設概要、指定管理者概要)

2 様式2

(公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）、本年度の基本的な管理運営方針（ミッション）、運営業務の実施計画・取組、管理運営体制、人員の配置と研修計画（人員体制表、勤務体制表、人員体制の考え方・職能等、職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について）)

3 様式3

(利用者サービスの向上・利用促進策、広報・プロモーションの取組、市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成、災害時の緊急対応、安全対策・防犯対策、苦情・要望への対応・不法行為対策について、本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮、個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消)

4 様式4

(公園の維持管理の基本方針、公園施設・設備の維持管理、公園施設・設備の修繕計画、樹木・植栽等の管理、巡視・清掃)

5 様式5

(無料事業実施計画一覧（自主事業含む）、有料事業実施計画一覧（自主事業含む）)

6 様式6

(業務の第三者委託一覧)

7 様式7

(収支予算書（指定管理事業のみ）)

8 様式8

(運営目標)

(事業計画書様式1)

1 施設概要

公園名	海の公園
所在地	横浜市金沢区海の公園 10
公園面積、公園種別	470,155 m ² 、総合公園
主な施設	人工砂浜・親水護岸、なぎさ広場、ビーチバレー・ビーチスポーツ場、健康歩道、犬の遊び場、バーベキュー場、管理棟、休憩所、案内所、ウインドサーフィン艇庫、駐車場等
特徴	<p>横浜市内で唯一海水浴ができる砂浜（人工海浜）を有する公園です。砂浜の延長は約1kmあり、毎年夏には多くの海水浴客が訪れるほか、アサリ等の多くの貝類が生息しているため、春先には潮干狩り等で賑わっています。また、マリンスポーツの場としても人気を集めており、園内にはウインドサーフィン、SUP等の艇庫があり、砂浜にはビーチバレー場、ビーチスポーツ場が設置されています。そのほか、なぎさ広場の芝生のグラウンドやバスケットコート、園路のジョギングコース等様々なスポーツ施設を有しています。</p> <p>公園開設当時に植樹された樹木が豊かに成長し、青い海に鮮やかに映える豊かな緑を形成し、多種の鳥や昆虫の生息場所にもなっています。樹林地は、散策や休憩に最適な緑陰を提供し、市民の憩いの場となっています。</p>
公園開園日	1988年（昭和63年）7月2日

2 指定管理者概要

指定管理者名	公益財団法人横浜市緑の協会
代表者名	理事長 福山 一男
所在地	横浜市中区日本大通 58
指定管理期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日まで（5年間）
現指定管理者管理運営開始日	平成27年4月1日

(事業計画書様式2)

1 公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）

海の公園の特性を活かし、当団体が掲げるビジョン（管理期間中の目標）の達成に向けた着実な管理運営に取り組みます。

当公園の管理運営においては、豊かな自然と地域の人々をつなぎ、次の世代へつながる公園を目指すため、「海で遊び、海から学び、海とふれあう」を基本方針（ビジョン）とします。

2 基本的な管理運営方針（ミッション）

指定管理者に求められる基本的役割を果たし、かつ上記ビジョン実現のため、公園の特性を踏まえた4つのミッション（果たすべき役割）に取り組みます。

- ・ミッション1 誰もが海に親しみ楽しめるレクリエーションの場を提供します。
- ・ミッション2 海や緑を身近に感じる環境教育と環境保全を推進します。
- ・ミッション3 世代を越えて、人と人をつなぐ場をつくります。
- ・ミッション4 いつでも安全・安心な海の公園を提供します。

3 運営業務の実施計画・取組

今年度の管理運営方針を実施するための取組

- (1) ミッション1 「誰もが海に親しみ楽しめるレクリエーションの場の提供」
 - ・潮干狩りや海水浴等のレクリエーションを快適に楽しむためのサービスの提供
 - ・海辺や広場を活用したスポーツ振興
 - ・「海とのふれあいセンター」を環境・憩い・観光のスペースとして活用
- (2) ミッション2 「海や緑を身近に感じる環境教育と環境保全の推進」
 - ・海の環境を学べる各種講座の実施
 - ・ビーチクリーンの支援等、海辺の環境を保全する取組
 - ・ガーデンネックレス横浜 in 海の公園 ～海の公園花咲くプロジェクト～
- (3) ミッション3 「世代を越えて、人と人をつなぐ場づくり」
 - ・公園の資源を活用した様々な市民連携イベントの実施
 - ・企業・団体等地域の多様な主体・世代との協働
 - ・ボランティア活動の支援強化
- (4) ミッション4 「いつでも安全・安心な海の公園の提供」
 - ・海辺の安全・安心の徹底
 - ・消防等の関係機関や市民とともに実施する津波避難訓練等の災害対策
 - ・海の公園特有の利用に関するマナー向上
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策の徹底

4 管理運営体制、人員の配置と研修計画

(1) 管理運営体制		
職種	人数(名)	役割
園長 (施設長)	1	責任者
副園長 (副施設長)	1	副責任者、施設管理・園地管理
運営管理スタッフ (職員)	2	運営管理
運営管理スタッフ (パート)	3	運営管理
施設管理スタッフ (パート)	1	施設管理・園地管理
(2) 勤務体制		
職種	主な業務内容	勤務体制(目安)
園長	公園管理統括、事業・予算管理	週5
副園長	統括補佐、施設管理、運営業務等	週5
運営管理スタッフ (職員)	運営事務、自主事業、広報等	週5
運営管理スタッフ (パート)	運営事務、自主事業、広報等	週4
施設管理スタッフ (パート)	園地管理、建物管理等	週4
<p>・勤務体制は4～5名を基本とし、繁忙日は増員する等、柔軟に対応します。</p>		
(3) 人員体制の考え方・職能等		
<ul style="list-style-type: none"> ・園長は、公園管理の経験を有する総合的な責任者であり、施設の計画的な管理運営やスタッフの指導育成等、公園全体をマネジメント ・副園長は、業務執行で園長を補佐し、管理運営業務、施設管理業務を実施 ・運営管理スタッフは、運営事務、自主事業、広報を担当 ・施設管理スタッフは、園地や施設の維持管理を担当 ・防災や救急対応力発揮のため、園長は防災士、副園長は上級救命講習、スタッフは普通救命講習を修了 		
(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について		
<p>「公園管理のプロを育てる」を到達目標に、人材育成に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修は、①利用者対応、管理運営に関すること、②園地管理に関すること、③管理職の業務に関することをテーマに実施 ・スタッフ向け朝礼時研修の実施 ・目標管理制度、職員表彰制度の運用 		

(事業計画書様式3)

1 利用者サービスの向上・利用促進策

(1) 利用者サービス向上の取組
ア 誰もが海に親しみ楽しめるレクリエーションの場の提供
<ul style="list-style-type: none"> ・潮干狩りや海水浴を快適に楽しんでもらうためのサービスの提供 ・様々なスポーツイベントの実施 ・海とのふれあいセンターの充実

イ 海や緑を身近に感じる環境教育と環境保全の推進

- ・海や緑を学ぶ各種講座や、海辺の環境を保全する取組、花咲くプロジェクトの実施

ウ 世代を超えて、人と人とを結ぶ場づくり

- ・市民や企業・団体等多様な主体・世代との協働・連携によるイベントの実施
- ・ボランティア活動の支援強化

エ いつでも安全・安心な海の公園の提供

- ・海辺の安全・安心の徹底、津波避難訓練等の災害対策の実施
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策の徹底

(2) 利用促進策

- ・ふれあいセンター機能を強化するため、海や緑に関する展示の充実や、八景島等周辺施設の広報掲示、情報コンテンツのモニター配信の実施
- ・ダンスなど多様な屋内スペース利用のニーズに対応し会議室の利用を促進
- ・ジョギング・散策環境向上の推進のため、コース表示の見直し等の実施

2 広報・プロモーションの取組

- ・海の公園ホームページ提供情報の充実（駐車場状況、海水浴場状況、貝情報等の提供、プロモーション映像の発信）
- ・老朽化した園内看板・表示の計画的な更新を推進

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

- ・金沢文庫芸術祭（サンドアートフェス）等公園の資源を活用した市民連携イベントを実施
- ・どんど焼き、金沢区民まつり、アウトドアイベント、ドッグランイベント、モデルロケット教室等、企業・団体等多様な主体・世代との協働イベントを実施協力
- ・ビーチクリーン活動の受け入れ、「海の公園ボランティア DAY」の実施等、ボランティア活動の支援を強化

4 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献

5 災害時の緊急対応

- ・横浜市防災計画等に基づく災害対応マニュアルを整備し、災害の状況に応じた配備体制を構築
- ・防災ヘリコプターの飛行場外離着陸場としての対応
- ・情報受伝達、非常時参集、防災訓練の他、区や地元委託業者と連携による津波避難訓練等を実施
- ・イベントや学校遠足等団体の来園者向け津波避難チラシを配付
- ・園長が防災士を取得するとともにスタッフ研修を実施し危機管理意識を徹底
- ・災害対応機材を配備

6 安全対策・防犯対策

(1) 安全対策

- ・ライフセーバーによる海面監視、子供用ライフジャケット無料貸出し、水質検査等、海水浴場の安全対策を実施
- ・AEDの設置（5箇所）
- ・危険な生物（ハチ、チャドクガ等）の防除、海の危険生物の注意喚起、カキ殻の除去を実施
- ・JLA 認定海水浴場として海の安全を徹底するため、消防署とライフセーバー合同の水難救助訓練を実施
- ・大型テントの設置や経口補水液の常備等による熱中症対策を実施

(2) 防犯対策

- ・不法行為発生場所の重点的な巡視、暗がりに配慮した樹木剪定を実施
- ・防犯メール登録、「子ども110番の家」の登録、「横浜市子ども安全の日」の啓発
- ・緊急通報ボタン設置による時間外通報体制の整備
- ・警備員による夏季の夜間巡回、機械警備の設置

(3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止

- ・横浜市のガイドラインに基づいた取組を徹底
- ・潮干狩りや海水浴場が休止となる場合は、関係者連携のもと必要な措置・対応を適切に実施

(4) 維持管理作業での対応

- ・墜落制止用器具、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用の徹底
- ・作業は複数名で実施
- ・草刈作業は、小石の飛散防止シートでの養生か作業範囲の立入禁止措置を実施
- ・作業機器取扱い者は、安全衛生教育を受講

7 苦情・要望への対応・不法行為対策について

ホームページの広聴フォーム、利用者満足度調査（アンケート）等多様なチャンネルで意見を受け止め、きめ細やかに対応するとともに、海の公園特有の事態への対策も徹底します。

(1) 潮干狩り

- ・金沢警察、八景島等と連携し渋滞対策をとるとともに、警備員を要所に配置し混雑緩和を促進
- ・アサリ巡視や看板設置、園内放送等により、ルール遵守の呼びかけを実施

(2) アオサ対策

- ・異臭抑制と美観回復のため、漂着アオサは迅速に回収処分
- ・水中環境調査による実態把握を行うほか、回収したアオサの一部堆肥化の試行や、専門機関による液肥化研究への支援など再利用の取組を推進

(3) 巡視

- ・夏季における夜間の不法行為や事故の防止のため、警備員による夜間特別巡視を実施
- ・釣針釣糸の放置による事故を未然に防ぐため、回収・指導に特化した定期巡視を実施

8 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

- (1) 市内中小企業優先発注
 - ・横浜市中小企業振興基本条例に基づき、公園管理に関わる業務について、可能な限り市内中小企業に発注
- (2) 環境負荷低減を推進
 - ・グリーン電力の導入
- (3) 維持管理業務における環境負荷低減を推進
 - ・フロン排出抑制法に基づく業務用冷凍空調機器等の点検、漏えい防止措置の徹底
- (4) 施設の長寿命化に向けた取組みを推進
 - ・日常巡視や定期点検により設備の劣化状況を把握し、予防保全と計画的な修繕を実施
- (5) SDGs に資する取組の推進
 - ・大学等が行うアマモやアサリの調査研究や、NPO によるアマモ場再生活動に協力するとともに、小中学校の校外学習の機会に環境講座を実施
 - ・海の公園の自然環境をテーマにした「海の環境を考える親子講座」を開催
 - ・ふれあいセンターに海ゴミ啓発オブジェを展示
 - ・区・企業と連携した「海中探検」を実施
 - ・区主催の「エコ体験ツアー」に協力

9 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

- (1) 個人情報保護・情報公開
 - ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理
 - ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応
 - ・個人情報保護研修を実施
- (2) 人権尊重・障害者差別解消
 - ・人権啓発研修（障害者差別解消も取り扱う）を実施
 - ・筆談ボードの配備、車いす（水陸両用含む）の貸出し、補助犬の受入れ等を実施

（事業計画書様式4）

1 公園の維持管理の基本方針

- (1) 海辺ゾーン
 - ・砂浜や海底の危険物の除去、水際に漂着するアオサの処分等を実施
 - ・アサリの生息調査等海辺の環境保全の取組の推進
- (2) 園路・広場ゾーン
 - ・クロマツの適切な剪定や病虫害対策により「白砂青松」を保全するとともに、園路の清掃や補修、イベントに合わせた草刈等、美観の維持と安全性の確保の実施
- (3) スポーツ施設ゾーン
 - ・利用者の多いなぎさ広場において、グラウンドの芝を常に良好な状態を保つよう丁寧な管理を行うほか、ジョギング・散策環境の向上に取組み、快適な利用環境を提供

2 公園施設・設備の維持管理

- (1) 管理センター、なぎさ管理棟、柴口・南口休憩所
 - ・ 日常点検・定期点検、年1回の施設管理者点検マニュアルに沿った点検を実施
- (2) なぎさ広場グラウンド
 - ・ 夏季・冬季に養生期間を設け、必要に応じ補植や施肥、芝刈を行い、芝生を良好な状態に保持
- (3) 遊具
 - ・ 市基準に基づく日常点検・定期点検に加え、独自に月1回の定期点検を実施
- (4) 水飲み場、足洗い場
 - ・ 巡視・点検時に、本体や蛇口の破損やガラス・金属片等の危険物を除去
 - ・ 砂が堆積しやすい枡は定期的に砂を除去
- (5) 手すり、鉄柵、支柱
 - ・ 年4回の触診や打診による定期点検を実施
- (6) 園地管理
 - ・ 定期点検は、市公園施設点検マニュアルに基づき年3回の通常点検、年1回の詳細点検を行うほか、独自に作成したチェックシートを基に、月1回の点検を実施
 - ・ 警報発表時や他の類似施設における事故が報告された際は臨時点検を実施し、結果を速やかに市へ報告

3 公園施設・設備の修繕計画

- ・ 設備や遊具等は、定期点検や精密点検を活用し、施設の健全度・劣化状況を把握
- ・ 把握した内容に基づいて優先度を評価し、予防的修繕を実施することで長寿命化を推進
- ・ ベンチや園路等は、日常巡視・点検等により異常を把握し、利用者の安全確保を最優先に、異常箇所の修繕を随時実施（老朽化施設は市と協議し、更新）
- ・ 既存の園内看板の状況を踏まえ、園内サイン計画を立案し段階的に更新を推進

4 樹木・植栽等の管理

- ・ 松は樹形や枝ぶりに配慮し整姿剪定を行い、視線を遮る下枝の除去等透かし剪定を実施
- ・ 病害虫によるマツ枯れ、ナラ枯れ対策を適切に措置
- ・ 艇庫横の草地広場やバーベキュー場の木陰づくりなど、緑の景観復元
- ・ ボランティアとの協働により季節の彩りを演出する花壇づくりを実施
- ・ 多くのイベントに利用される草地広場は、開催前を中心に、草刈を実施
- ・ 海水浴場の安全運営のため、海水浴場開設前にアマモの一部刈込みを実施

5 巡視・清掃

- ・ 年末年始を除き、水準書の「臨時巡視」ルートも含め毎日巡視を実施、あわせてごみ拾い等の簡易清掃を実施
- ・ 特別巡視を気象警報解除後、震度5弱以上の地震発生時に実施
- ・ 海辺は、日常巡視時に危険物を撤去し、漂着したアオサはその都度迅速に回収・処分

<ul style="list-style-type: none"> ・漂着物が堆積しやすいタイドプールは景観に配慮し定期的に清掃 ・ベンチ・テーブル、手すり等の工作物は汚れに特に注意し清掃 ・トイレは毎日1回を基本とし、利用者の多い日は回数を増やし清掃を実施

(事業計画書様式5)

無料事業実施計画一覧 (自主事業含む)

事業名	内容 (募集人数等)	新規	実施時期	回数
●誰もが海に親しみ楽しめるレクリエーションの場の提供				
(1) 潮干狩りや海水浴などのレクリエーションを快適に楽しむためのサービスの提供				
潮干狩りでのサービス	水陸両用車いすの貸出/潮干狩りグッズ販売/警備員によるアサリ巡視/干潮時刻表の情報提供/仮設トイレ、迷子案内所の設置/貝毒検査・渋滞対策/救護所への看護師の配置 (土日のみ)		4~6月、3月	随時
潮干狩りワークショップ	横浜シーサイドラインと共催し、潮干狩りのルールやノウハウを学ぶワークショップを開催		6月	1
海水浴でのサービス	休憩テント、無料シャワー、迷子案内所、更衣室の設置、海水浴グッズ販売、水陸両用車いすの貸出		7、8月	随時
キッチンカーの出店	混雑日にキッチンカーを出店し、軽飲食を販売		4~8月	随時
季節の催事	金沢文庫芸術祭(秋)やどんど焼き(冬)、金沢まつり花火大会等季節の催事を開催		通年	通年
(2) 海辺や広場を活用したスポーツ振興				
ビーチスポーツフェスタ	ビーチバレー、ビーチハンド、ビーチテニス等の競技会を横浜市と連携し開催		7月	1
なぎさ広場カップサッカー大会	市内チームと日本在住外国人チームの少年サッカー交流大会を大会実行委員会と共催		12~3月	2
金沢区ロードレース大会	50回目を迎えるレースを安全円滑に実施できるよう、大会実行委員として各団体と協力開催		2月	1
ターゲットバードゴルフ大会	横浜ターゲットバードゴルフ協会と連携して、シニア向け大会を開催		12~2月	3
ビーチバレー大会	ビーチバレーの普及に貢献するため、横浜ビーチバレー連盟と協力開催		通年	10以上
ウインドサーフィン等体験スクール	マリンスポーツ普及のため、ウインドサーフィン等の体験スクールを地元企業と連携し共催	○	通年	通年
(3) 「海とのふれあいセンター」を環境・憩い・観光のスペースとして活用				
海とのふれあいセンターまつりの開催	海の公園のPRと海への関心を高めてもらう体験イベントを実施		8月	1

●海や緑を身近に感じる環境教育と環境保全の推進			
(1) 海の環境を学べる各種講座の実施			
海の公園「海中探検」の実施	金沢区、NPO 法人 AozoraFactory と共催し、水中ドローンによる海中の生きもの観察を実施	10月	1
(2) 海の環境を保全する取り組み			
ビーチクリーン活動の支援	ボランティア活動や企業 CSR 活動による砂浜清掃の際に用具類の貸出し等支援	通年	随時
アマモ場再生活動の実施	アマモ場の保全活動の一環として、企業や市民によるアマモ花枝採取を実施	6月	2
アサリの生息調査	アサリの状況・分布等を把握する定点観測調査を実施	毎月	12
(3) ガーデンネックレス横浜 in 海の公園～海の公園花咲くプロジェクト～			
花の演出	ガーデンネックレス横浜に賛同し、海の公園においても季節ごとの花を植栽	通年	随時
●いつでも安全・安心な海の公園の提供			
(1) 海辺の安全・安心の徹底			
海水浴期間中の安全・安心の徹底	ライフセーバー配備/ライフジャケットの無料貸出/巡視用ジェットスキー、IRB(救助用ボート)の配備/迷子案内所、警察官立寄所の設置/救護所への看護師配置/近隣病院への協力要請/日本ライフセービング協会認定海水浴場として開設/消防署と連携した水難救助訓練の実施	7,8月	随時
海への理解を深めるための子供向けの取組	ライフセーバーによる子供向け「海の安全教室」、小学生向け「ライフセービング教室」を実施	8月	1
夏の夜間特別巡視	警備員による特別巡視を実施	7,8月	随時
海の危険生物対策	海の危険生物に関する危険性や対処法等の情報提供、注意喚起	通年	随時
定期的な水質検査	定期的な水質検査によるモニタリングを実施	7,8月	随時
AED の設置	管理センター、なぎさ広場管理棟、柴口・南口案内所、バーベキュー場受付に AED を設置	通年	通年
上級救命講習修了者の配置	副園長は上級救命講習を、他のスタッフは普通救命講習を修了	通年	通年
愛犬マナー教室	犬のしつけ教室を実施	11月	1
(2) 消防などの関係機関や市民とともに実施する津波避難訓練などの災害対策			
津波避難訓練の実施	金沢区及び園内委託事業者等と連携し、実践的な津波避難訓練を実施	9月	1
防災士の配置	園長が防災士を取得し、スタッフに研修を実施	通年	随時

●広報プロモーション活動				
海の公園プロモーション映像の作成	海の公園ホームページやふれあいセンターモニターで発信するプロモーション映像を作成	○	3月	1
●世代を超えた、人と人とを結ぶ場づくり				
サンドアートフェスティバル	金沢文庫芸術祭に合わせ市民参加の砂像づくりイベントを開催		9月	1
海の公園ボランティアDAY	花植え、種まき、草取りのボランティア活動の場を提供		4～7月、 9～12月	8
季節の催事	金沢文庫芸術祭(秋)やどんど焼き(冬)、金沢まつり花火大会等季節の催事を開催		通年	通年
アウトドアイベントの開催	企業と連携し、オープンエアでの様々な楽しみ方を紹介し体験できるイベントを開催		5月	1
ドッグランイベントの実施	専門企業と連携し、ドッグランを体験できる場を仮設しマナー啓発を図るイベントを開催		10、2月	2
モデルロケット体験教室	市民団体と連携し、本格的な紙製ロケットを砂浜で飛ばす子供向け体験教室を開催	○	6、3月	2
●その他				
「よこはま緑のまちづくり基金」募金箱設置	市内の緑化推進や環境保護等に寄与する募金活動を実施		通年	通年

有料事業実施計画一覧（自主事業含む）

事業名	内容 (募集人数・一人当たりの参加費)	新規	実施月	回数	自主事業予算額(円)	
					自主事業費	自主事業収入
●誰もが親しみ楽しめるレクリエーションの場の提供						
(1) 海辺や広場を活用したスポーツ振興						
ジュニアサッカー教室	市内プロサッカーチームと共催でジュニアサッカー学校を開催		通年	40	0	280,800
●海や緑を身近に感じる環境教育と環境保全の推進						
海の環境を考える親子講座	海の環境を親子で学べる講座を毎回異なるテーマで実施(クラフトのワークショップや食育講座を含む)		通年	10	474,000	47,000
●世代を超えた、人と人を結ぶ場づくり						
フリーマーケットの開催	地域交流とリサイクル推進のためリサイクル運動市民の会と共催		通年	24	0	94,000
●その他						
なぎさ広場団体貸切利用	海の公園指定管理特記仕様書に基づいた、なぎさ広場団体貸切利用		4～6月 8～12月	67	0	1,188,200

(事業計画書様式6)

業務の第三者委託一覧

業務	内容	委託会社	年回数	実施月	備考
樹木医委託	樹木医による樹木の診断及び樹勢回復等	(特非) 自然への奉仕者・樹木医協力会	1	未定	—
公園維持管理	公園維持管理	横浜市グリーン事業協同組合	通年	通年	—
砂浜耕耘	砂浜の耕耘	横浜市グリーン事業協同組合	1	未定	—
公園警備	公園警備	横浜シーサイド協同組合	通年	通年	—
夜間巡回	園内灯点灯確認等点検	(株)金沢臨海サービス	12	毎月	—
自家用電気設備保安	自家用電気設備保安 ①月次点検②年次点検	R4 年度に入札	①12 ②1	①毎月 ②未定	—
自家発電設備点検	自家発電設備点検	R5 年度に見積合わせ	1	未定	—
受水槽点検清掃	法令等に基づく点検清掃等 ①点検清掃②水質検査 ③定期検査	R5 年度に見積合わせ	①1 ②1 ③1	①未定 ②未定 ③未定	—
消防設備保守点検	法令に基づく定期点検 ①機器点検②総合点検	R5 年度に見積合わせ	①2 ②1	①9, 3月 ②3月	—
園内灯設備及び夜間照明施設保守点検	園内灯設備及び夜間照明施設保守点検 ①巡視点検②部品交換	R4 年度に見積合わせ	①1 ②随時	①4~6月 ②通年	—
海水浴場施設設置	中央監視所・シャワー更衣室・大テントの設置・撤去	R4 年度に入札	1	4~9月	—
海水浴場総合案内看板設置	海水浴場総合案内・犬立入禁止他看板設置・撤去	R5 年度に見積合わせ	1	7, 9月	—
海水浴場水質検査	海水浴場水質検査 ①定期検査②緊急検査	R5 年度に見積合わせ	①5 ②3	7, 8月	—
海水浴場施設リモートマイク設置	リモートマイク・スピーカー設置・撤去	R5 年度に見積合わせ	1	4~9月	—
なぎさ広場衛生設備等保守点検	なぎさ広場衛生設備(ボイラー等)保守点検	山本設備工業(株)	1	6月	—
給水ポンプ設備保守点検	給水ポンプ(中央口)設備保守点検	(株)荏原製作所	2	7, 1月	—
エレベーター設備保守点検	エレベーター設備保守点検(フルメンテナンス)	(株)日本ビルテクノス	12	毎月	—

海の公園 令和5年度 事業計画書

電話設備保守点検	電話設備保守点検	R4年度に見積合わせ	6	奇数月	—
放送設備保守点検	放送設備保守点検（公園全体・なぎさ広場）	R5年度に見積合わせ	1	1月	—
空調設備等保守点検	空調設備等保守点検及びフロン簡易点検	R4年度に見積合わせ	4	5, 8, 11, 2月	—
シャッター設備保守点検	シャッター設備保守点検	R5年度に見積合わせ	1	2月	—
自動ドア保守点検	自動ドア保守点検	(株)神奈川ナブコ	3	4, 8, 12月	—
なぎさ広場避雷針設備点検	なぎさ広場避雷針設備点検	(有)根本電業	1	5月	—
給湯設備点検	艇庫・管理センター給湯設備点検	(株)イワサワ	1	2月	—
サイン計画策定（一部更新）	老朽化した園内看板・表示の計画的に更新	R5年度に見積合わせ	1	5～3月	—
海水浴場ポスターデザイン委託	海水浴場ポスターデザイン	(株)クレコミックス	1	6月	—
海開き式設営	海開き式設営・撤去	R5年度に見積合わせ	1	7月	—
サンドアートフェスティバル	大型サンドアート土台作り	R5年度に見積合わせ	1	9月	—
水中環境調査	水中映像を撮影し、魚や海藻等環境実態を調査	R5年度に見積合わせ	1	5～3月	—
花咲くプロジェクト	駅前エリアの飾花	R5年度に見積合わせ	2	春・秋	—
海中探検（傭船）	区、工業団地等と連携した海中映像の同時観察	(株)金沢臨海サービス	1	11月	
金沢まつりいきいきフェスタ	協会ブースの設営撤去作業委託	(株)金沢臨海サービス	1	10月	
新規ガイドブックデザイン	ガイドブックデザイン更新	R5年度に見積合わせ	1	4月	
漂着アオサのリサイクル事業	回収したアオサの一部堆肥化の試行	(株)アクトエア	1～2	6～9月	
ジョギングコース表示の更新	ジョギング・散策環境向上のための表示等見直し	R5年度に見積合わせ	1	5～3月	
プロモーション映像の作成	HPやモニターで発信する公園紹介映像作成	R5年度に見積合わせ	1	5～3月	

(事業計画書様式7)

収支予算書 (指定管理事業のみ)

(円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	240,313,110	0	240,313,110	0	240,313,110	
利用料金収入	67,000	0	67,000	0	67,000	
自主事業収入	1,610,000	0	1,610,000	0	1,610,000	
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	0	0	0	0	0	
収入合計 (a)	241,990,110	0	241,990,110	0	241,990,110	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	17,694,000	0	17,694,000	0	17,694,000	
給与・賃金	14,051,000	0	14,051,000	0	14,051,000	
社会保険料	2,392,000	0	2,392,000	0	2,392,000	
通勤手当	1,181,000	0	1,181,000	0	1,181,000	
福利厚生費	70,000	0	70,000	0	70,000	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	7,579,000	0	7,579,000	0	7,579,000	
旅費	73,000	0	73,000	0	73,000	
消耗品費	2,400,000	0	2,400,000	0	2,400,000	
会議賄い費	45,000	0	45,000	0	45,000	
印刷製本費	271,000	0	271,000	0	271,000	
通信運搬費	670,000	0	670,000	0	670,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	0	0	0	0	0	
備品購入費	3,100,000	0	3,100,000	0	3,100,000	
保険料	286,000	0	286,000	0	286,000	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	490,000	0	490,000	0	490,000	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	244,000	0	244,000	0	244,000	
自主事業費	2,569,000	0	2,569,000	0	2,569,000	うち委託料 125000円 (予算)
管理費	211,332,110	0	211,332,110	0	211,332,110	
光熱水費合計	33,159,110	0	33,159,110	0	33,159,110	
光熱水費 (電気)	17,173,110	0	17,173,110	0	17,173,110	
光熱水費 (ガス)	182,000	0	182,000	0	182,000	
光熱水費 (水道)	8,025,000	0	8,025,000	0	8,025,000	
光熱水費 (下水道)	7,779,000	0	7,779,000	0	7,779,000	
清掃費	223,000	0	223,000	0	223,000	うち委託料 223000円 (予算)
修繕費	8,800,000	0	8,800,000	0	8,800,000	
機械警備費	0	0	0	0	0	うち委託料 0円 (予算)
公園及び公園施設設備保全費	169,150,000	0	169,150,000	0	169,150,000	
施設 (建物) ・設備保守	4,479,000	0	4,479,000	0	4,479,000	うち委託料 4479000円 (予算)
園地管理費	133,607,000	0	133,607,000	0	133,607,000	うち委託料 132882000円 (予算)
その他保全費	31,064,000	0	31,064,000	0	31,064,000	うち委託料 31064000円 (予算)
公租公課	2,641,000	0	2,641,000	0	2,641,000	
公租公課 (事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課 (消費税)	2,569,000	0	2,569,000	0	2,569,000	
その他公租公課	72,000	0	72,000	0	72,000	
事務経費 (本部分)	100,000	0	100,000	0	100,000	
雑費	75,000	0	75,000	0	75,000	
支出合計 (b)	241,990,110	0	241,990,110	0	241,990,110	
差引 (a-b)	0	0	0	0	0	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	159,493,000	0	159,493,000	0	159,493,000	
設置管理許可支出合計 (d)	123,557,000	0	123,557,000	0	123,557,000	
差引 (c-d)	35,936,000	0	35,936,000	0	35,936,000	

今年度の収支計画

- ・ジュニアサッカー教室を開催し自主事業の確保 28万円以上
- ・消耗品費の経費削減 昨年度予算より10万円以上減

(事業計画書様式8)

運営目標

項 目	取組み内容及び具体的な数値目標
業務運営1 (様式2: 運営業務の実施計画・取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者満足度アンケートの実施1回 ・アンケートの総合満足度の満足の割合6割以上
業務運営2 (様式2: 管理運営体制、人員の配置と研修計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画した人員の配置 ・研修・講習の実施 <ul style="list-style-type: none"> 利用者対応、管理運営に関する研修6件以上 園地管理に関する研修3件以上 管理職研修4件以上
業務運営3 (様式3: 利用者サービスの向上・利用促進策)	<ul style="list-style-type: none"> (1) 誰もが海に親しみ楽しめるレクリエーションの場の提供 13事業 <ul style="list-style-type: none"> ・潮干狩り、海水浴でのサービス(水陸両用車いす(7台)の貸出、無料シャワー・更衣室(2箇所)の設置) ・様々なスポーツイベント開催(ビーチスポーツフェスタ(年1回)、なぎさ広場カップサッカー大会(年2回)) ・海とのふれあいセンターまつり(年1回)開催 など (2) 海や緑を身近に感じる環境教育と環境保全の推進 6事業 <ul style="list-style-type: none"> ・海的环境を考える親子講座(年10回)、海中探検(年1回)の実施 ・園内の花の演出(随時)の実施 など (3) 世代を越えて、人と人とを結ぶ場づくり <ul style="list-style-type: none"> ・海の公園ボランティアDAY(年8回)の実施 ・アウトドア(年1回)、ドッグラン(年2回)のイベント実施 など (4) いつでも安全・安心な海の公園の提供 10事業 <ul style="list-style-type: none"> ・海水浴の安全安心の徹底(ライフセーバー配備(10~15名)等) ・津波避難訓練(年1回)の実施 など
業務運営4 (様式3: 広報・プロモーションの取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・海の公園プロモーション映像の作成発信(年1回) ・園内看板・表示の計画的な更新(随時)
業務運営5 (様式3: 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢文庫芸術祭(サンドアートフェスティバル)(年1回)の開催 ・どんど焼き(年1回)、金沢まつり(年2回)の開催協力 ・ビーチクリーン活動の支援(年60回)
業務運営6 (様式3: 地域課題)	

<p>を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)</p>	
<p>業務運営7 (様式3:本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内中小企業への発注(通年) ・ふれあいセンターに海ゴミ啓発オブジェの展示(通年) ・区主催「エコ体験ツアー」に協力(年2回)
<p>業務運営8 (様式4:公園の魅力をもつる施設保全・管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジョギング、散策環境向上の取組(通年) ・漂着したアオサの回収・処分(随時) ・クロマツの適切な剪定や病虫害対策による「白砂青松」の保全(随時)
<p>業務運営9 (様式4:施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常点検(359回)・定期点検(通常3回・詳細1回)の実施。不具合等には速やかに対応 ・なぎさ広場に年2回(夏季・冬季)養生期間を設け、必要に応じ補植や施肥、芝刈を行い、芝生を良好な状態に保持 ・遊具は独自に月1回の定期点検を実施 ・園地は独自に作成したチェックシートを基に、月1回の点検を実施
<p>業務運営10 (様式4:樹木、植栽等の管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・艇庫横の草地広場や、BBQ場の一部エリアの景観復元を実施(1件) ・海水浴場開設前にアマモの一部刈込みを実施(1件)
<p>業務運営11 (様式4:巡視・清掃)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年末年始を除き、水準書の「臨時巡視」ルートも含め毎日巡視を実施、あわせてごみ拾い等の簡易清掃を実施
<p>収支 (様式7:収入確保、経費節減策)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアサッカー教室を開催し自主事業の確保 28万円以上 ・消耗品費の経費削減 昨年度予算より10万円以上減